



2023年3月期 決算説明会資料

2023年5月12日
曙ブレーキ工業株式会社

- 2023年3月期 実績
- 2024年3月期 業績見通し
- 事業再生計画の進捗
- 添付資料

※2023年3月期 連結会計年度:

(1)北米・中国・タイ・インドネシア：2022年1月1日～2022年12月31日

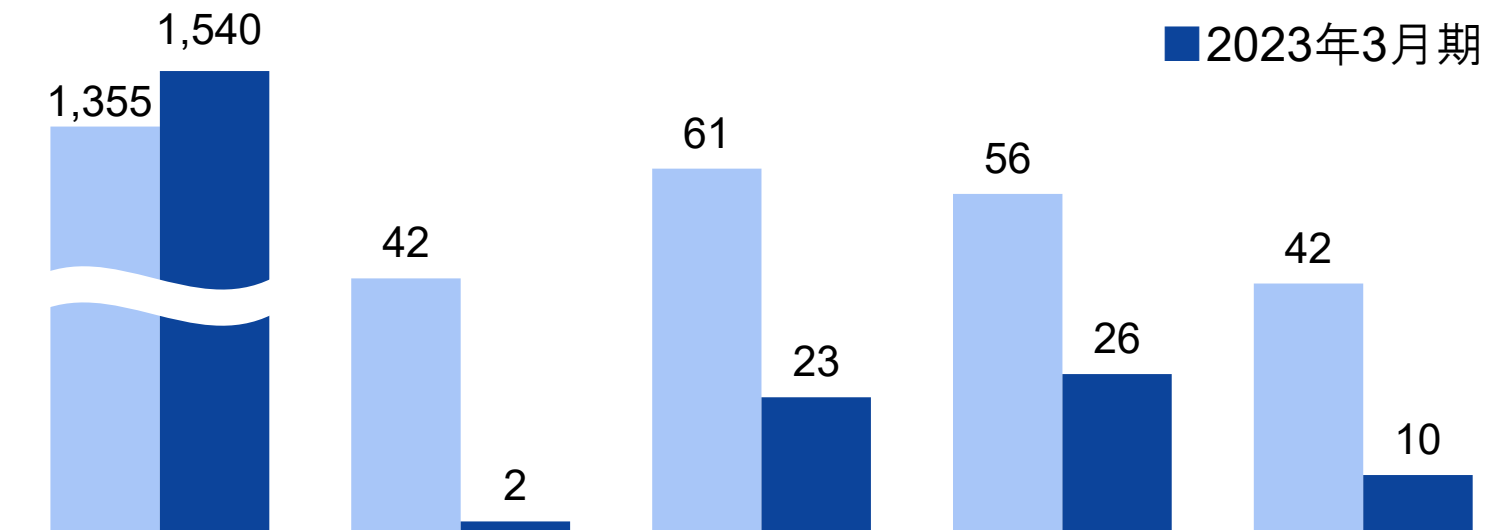
(2)日本・欧州：2022年4月1日～2023年3月31日

2023年3月期 実績

2023年3月期 連結業績(対前年同期)

単位:億円

■ 2022年3月期
■ 2023年3月期



	売上高	営業利益	経常利益	税前列記 当期純利益*1	当期純利益*2
2022年3月期	1,355	42	61	56	42
2023年3月期	1,540	2	23	26	10
前年差	185	△41	△38	△30	△32

*1 税金等調整当期純利益

*2 親会社株主に帰属する当期純利益

当社グループを取り巻く事業環境は、半導体不足の影響は地域ごとの差はあるものの段階的に改善傾向。しかしながら中国のロックダウンによる部品供給不足などのサプライチェーン問題に起因する完成車メーカーの減産に加え、地政学的リスクの増大などによる原材料価格やエネルギーコストの市況高騰など、依然として不透明な状況が継続。

売上高

半導体不足やサプライチェーン問題に起因する完成車メーカーの工場稼働停止により受注が減少したものの、円安の影響により、売上高は1,540億円(前期比13.6%増)。

営業利益

受注減少による利益の減少を挽回するべく固定費の削減や労務費の適正化などに努めたものの、原材料価格やエネルギーコストの市況高騰が大きく影響し、営業利益は2億円(前期比95.6%減)。

経常利益

為替相場の変動により当社が保有する海外子会社への外貨建ての貸付金に対して発生した為替差益などにより、経常利益は23億円(前期比62.8%減)。

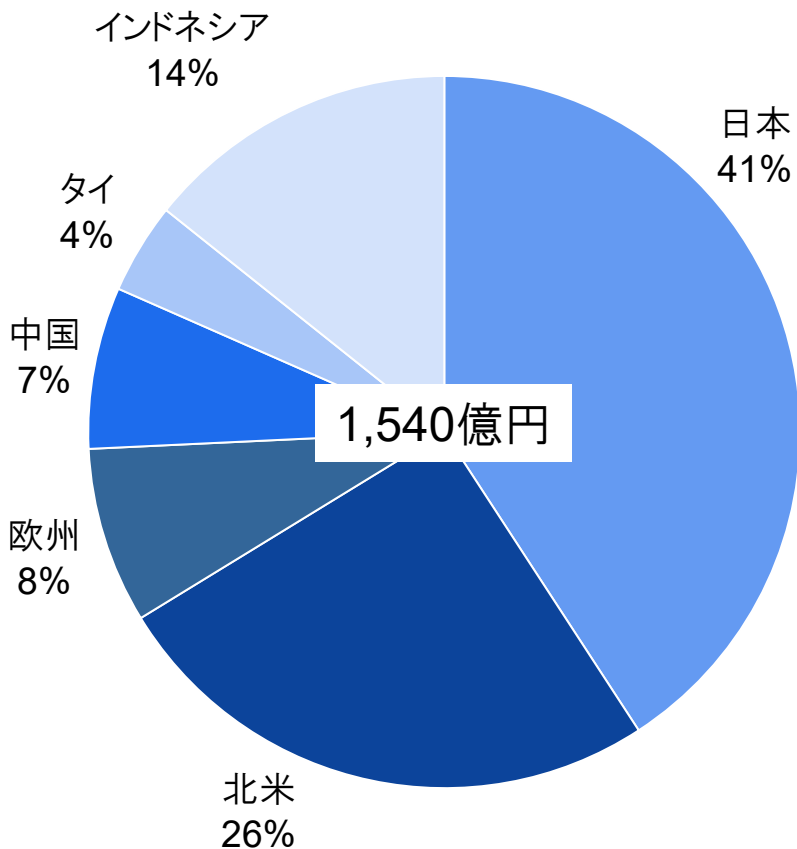
親会社株主に帰属する当期純利益

フランスにおける閉鎖した拠点の資産売却による固定資産売却益や、国内生産拠点における早期退職措置の実施にともなう事業構造改善費用を計上。これにより、親会社株主に帰属する当期純利益は10億円(前期比76.9%減)。

2023年3月期 地域別売上高

単位: 億円

2023年3月期 実績

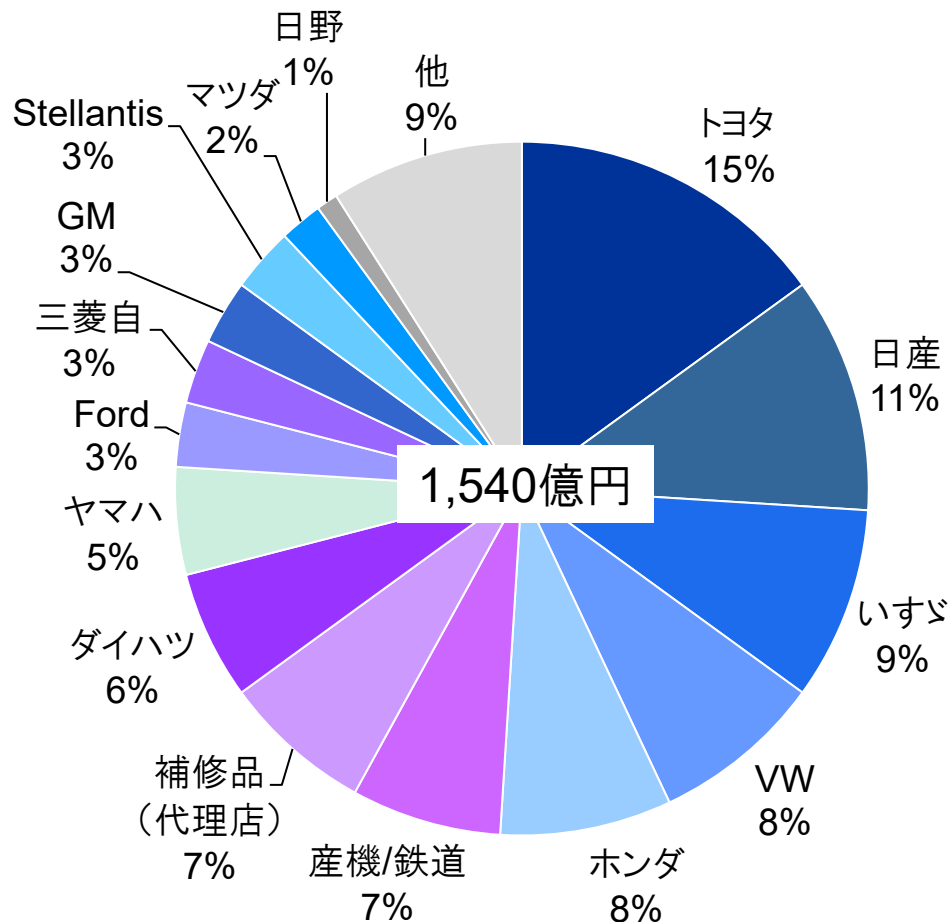


	22年3月期	23年3月期	増減率	為替換算影響
日本	650	672	+ 3%	—
北米	327	419	+ 28%	+ 69
欧州	128	132	+ 3%	+ 10
アジア	358	424	+ 18%	+ 49
中国	121	121	△0%	+ 15
タイ	62	68	+ 10%	+ 6
インドネシア	175	235	+ 34%	+ 29
小計	1,464	1,647	+ 13%	+ 128
連結消去	△109	△107	—	—
合計	1,355	1,540	+ 14%	+ 128

* アジアは、中国、タイ、インドネシアの単純合算

2023年3月期 お客様別売上高比率

2023年3月期 実績



	22年3月期	23年3月期
トヨタ	15%	15%
日産	13%	11%
いすゞ	9%	9%
VW	8%	8%
ホンダ	8%	8%
産機/鉄道	8%	7%
補修品(代理店)	6%	7%
ダイハツ	5%	6%
ヤマハ	5%	5%
Ford	3%	3%
その他	20%	21%
合計	100%	100%

2023年3月期 地域別業績(対前年同期)

単位:億円	売上高				営業利益			
	22年3月期	23年3月期	前年差	為替 換算影響	22年3月期	23年3月期	前年差	為替 換算影響
日本	650	672	+ 22	—	43	18	△ 25	—
北米	327	419	+ 92	+ 69	△ 26	△ 37	△ 11	△ 6
欧州	128	132	+ 4	+ 10	△ 3	△ 1	+ 1	△ 0
アジア	358	424	+ 66	+ 49	26	20	△ 6	+ 2
中国	121	121	△ 0	+ 15	4	△ 6	△ 10	△ 1
タイ	62	68	+ 6	+ 6	6	6	+ 0	+ 1
インドネシア	175	235	+ 60	+ 29	16	20	+ 3	+ 2
連結消去	△ 109	△ 107	+ 2	—	2	2	+ 0	—
合計	1,355	1,540	+ 185	+ 128	42	2	△ 41	△ 4

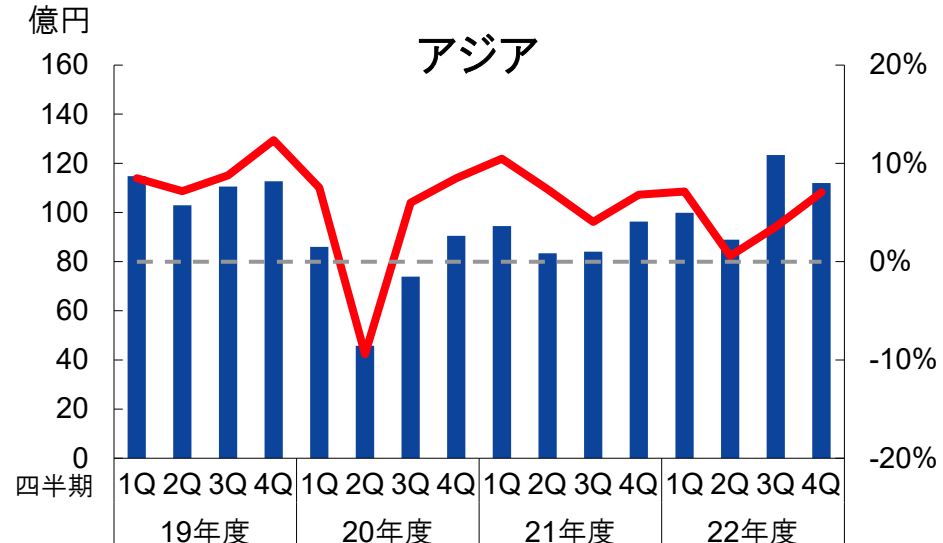
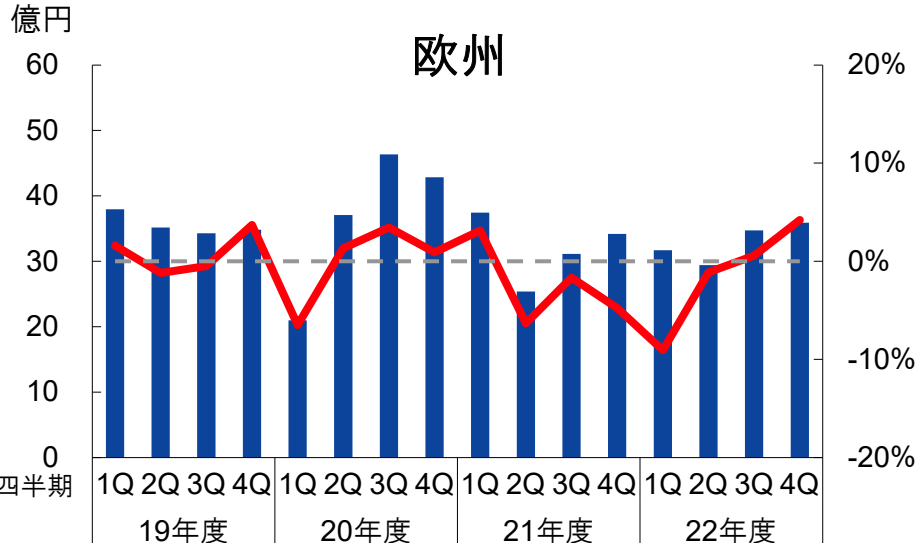
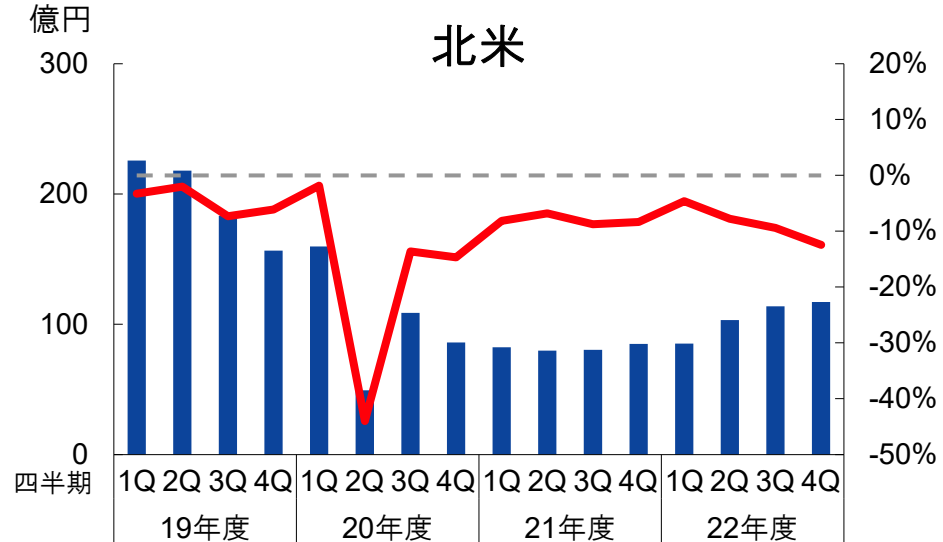
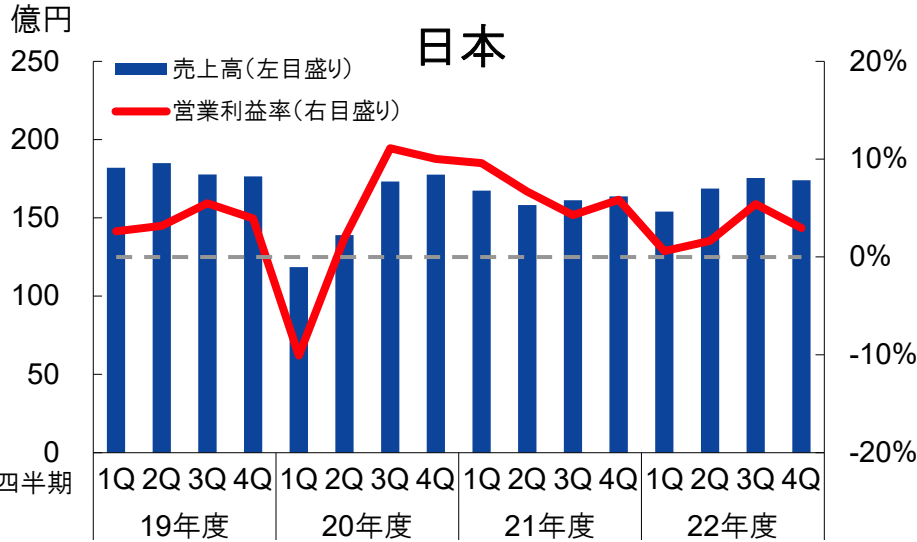
為替 USD : 110.4⇒132.1、EUR : 131.1⇒141.6、CNY : 17.1⇒19.5、THB : 3.4⇒3.7、IDR : 0.0078⇒0.0089

現地通貨ベース	売上高		
	22年3月期	23年3月期	前年差
北米: USD mil.	297	317	+ 21
欧州: EUR mil.	98	93	△ 5
中国: CNY mil.	708	621	△ 88
タイ: THB mil.	1,800	1,816	+ 15
インドネシア: IDR bil.	2,246	2,643	+ 398

営業利益		
22年3月期	23年3月期	前年差
△ 24	△ 28	△ 4
△ 2	△ 1	+ 1
23	△ 31	△ 54
170	166	△ 4
208	221	+ 13

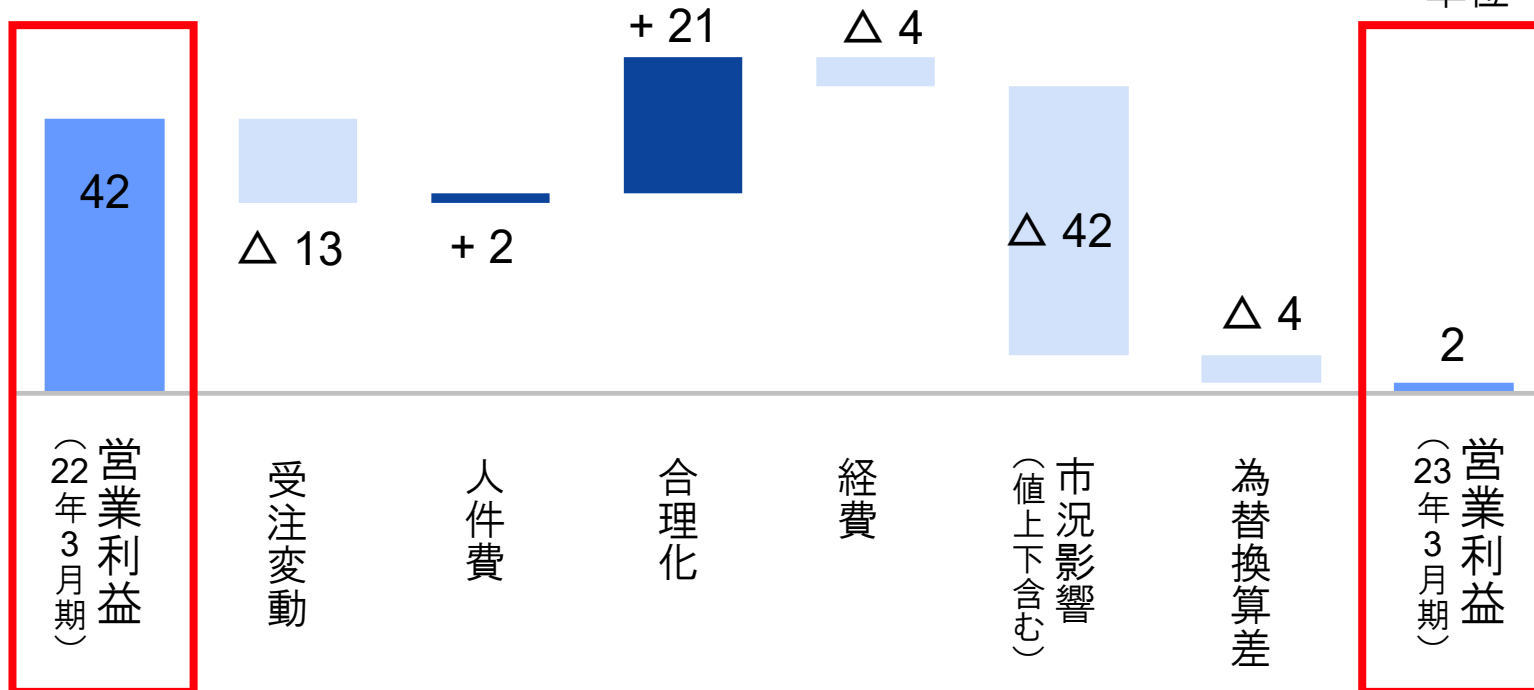
地域別業績の推移

四半期ごとの売上高と営業利益率



2023年3月期 営業利益増減分析(対前年同期)

単位:億円



日本	43	Δ 8	+ 1	+ 12	Δ 5	Δ 24		18
北米	Δ 26	Δ 1	+ 4	+ 4	Δ 1	Δ 10	Δ 6	Δ 37
欧州	Δ 3	+ 2	Δ 1	+ 1	Δ 1	Δ 1	Δ 0	Δ 1
アジア	26	Δ 6	Δ 3	+ 4	+ 3	Δ 6	+ 2	20
連結消去	2	+ 0						2

* 開発費用増減を含む

2023年3月期 営業利益から当期純利益まで

単位:億円

2022年3月期

主な勘定

営業利益

42

為替差益 + 25

営業外収支 + 18 支払利息 △9

その他 + 2

経常利益

61

固定資産売却益 + 6

特別損益 △4 固定資産除売却損 △3

減損損失 △5

事業構造改善費用 △2

税前当期純利益*1

56

法人税・住民税・事業税 △8

法人税等調整額 △1

非支配株主純利益 △7

当期純利益*2

42

*1 税金等調整前当期純利益

*2 親会社株主に帰属する当期純利益

2023年3月期

主な勘定

営業利益

2

為替差益 + 28

営業外収支 + 21 支払利息 △10

その他 + 3

経常利益

23

固定資産売却益 + 7

特別損益 + 4 受取保険金 + 3

固定資産除売却損 △1

事業構造改善費用 △5

税前当期純利益*1

26

法人税・住民税・事業税 △9

法人税等調整額 △1

非支配株主純利益 △7

当期純利益*2

10

*1 税金等調整前当期純利益

*2 親会社株主に帰属する当期純利益

連結貸借対照表(対前期末)

単位:億円

資産の部	22/3 期末	23/3 期末	前期末比	為替 影響	負債・ 純資産の部	22/3 期末	23/3 期末	前期末比	為替 影響
流動資産	749	739	△ 10	+ 40	流動負債	318	329	+ 11	+ 17
現金及び預金	303	255	△ 48	+ 10	仕入債務	176	205	+ 29	+ 8
売上債権	250	285	+ 35	+ 13	有利子負債	10	14	+ 4	+ 0
棚卸資産	167	177	+ 10	+ 15	その他	131	110	△ 21	+ 8
その他	29	22	△ 7	+ 2	固定負債	590	581	△ 9	+ 16
固定資産	648	674	+ 26	+ 32	有利子負債	482	482	+ 1	+ 15
有形固定資産	466	494	+ 28	+ 29	その他	109	99	△ 10	+ 1
無形固定資産	24	24	△ 1	+ 1	負債合計	908	910	+ 2	+ 33
投資有価証券	77	66	△ 12	-	純資産	489	503	+ 14	+ 39
繰延税金資産	7	9	+ 2	+ 0	資本金	199	199	-	-
その他	74	82	+ 8	+ 1	資本剰余金	24	24	△ 0	-
総資産	1,397	1,413	+ 16	+ 72	利益剰余金	134	144	+ 10	-
					その他	132	136	+ 4	+ 39
					負債・純資産	1,397	1,413	+ 16	+ 72

為替 USD: 115.0⇒132.7、EUR: 136.7⇒145.7、CNY: 18.1⇒19.0、THB: 3.4⇒3.8、IDR: 0.0081⇒0.0085

主要な経営指標の推移

	単位	2019年 3月期末	2020年 3月期末	2021年 3月期末	2022年 3月期末	2023年 3月期末
総資産	億円	1,686	1,490	1,326	1,397	1,413
自己資本	億円	29	484	373	426	434
自己資本比率	%	1.7	32.5	28.1	30.5	30.7
有利子負債	億円	1,137	540	489	492	496
ネット有利子負債	億円	949	213	193	189	241
ネットD/Eレシオ	倍	33.05	0.44	0.52	0.44	0.56
フリー・キャッシュ・フロー	億円	19	△ 23	28	32	△ 18

2023年3月期 研究開発費、設備投資・償却費

研究開発費

単位：億円

2023年3月期 主要先行開発案件

- 電動ブレーキ
- 次世代摩擦材
- 新構造ブレーキ
- インフラ&モビリティ用ブレーキ

	22年3月期 実績	23年3月期 実績	【参考】 23年3月期 通期計画
研究開発費 ^{*1}	59	62	71

^{*1} 製品の適用開発に関連する費用も含む

設備投資・減価償却費

単位：億円

2023年3月期 主要設備投資案件

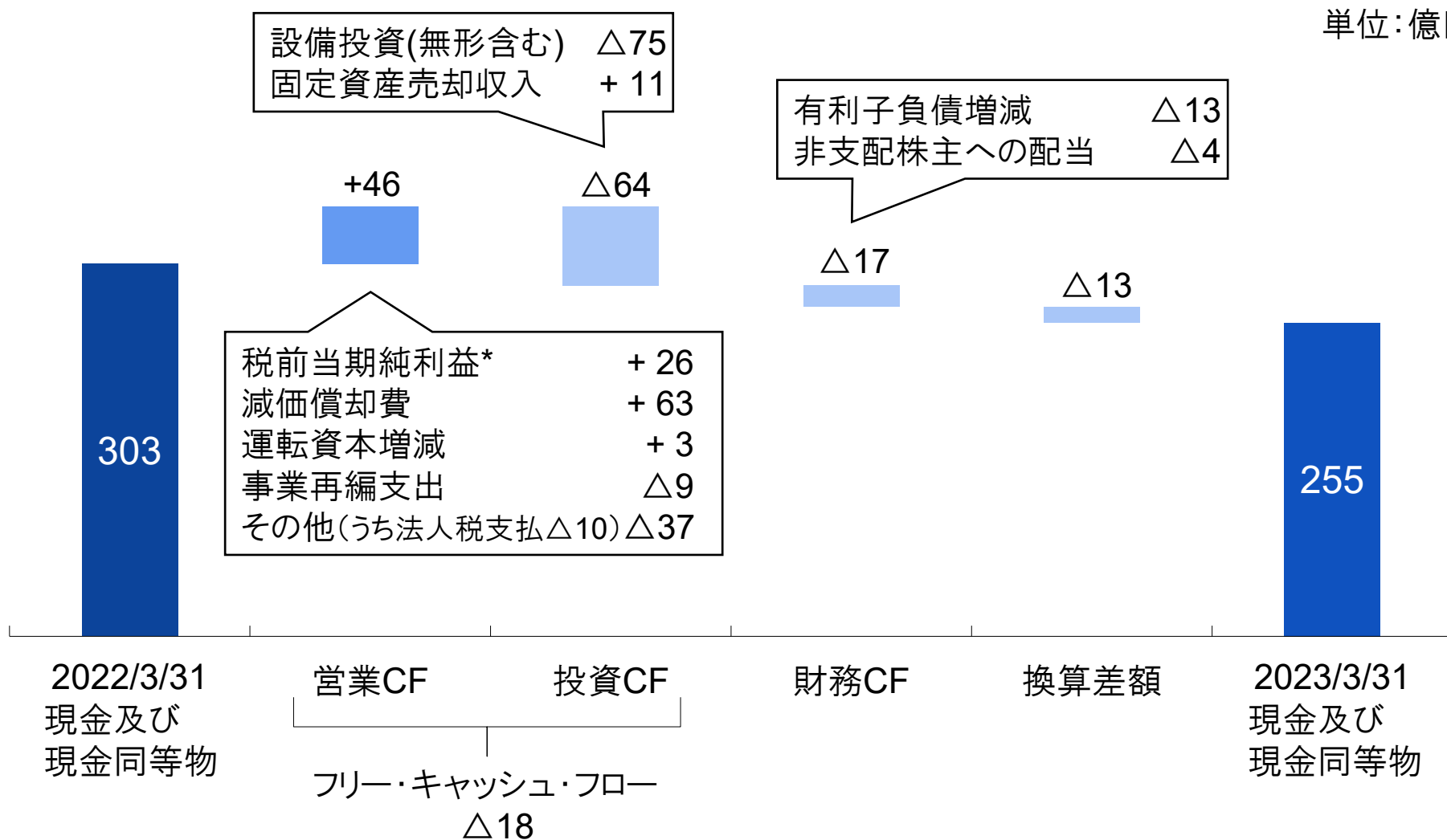
- 新規受注対応設備
- 老朽化更新
- 生産性改善
- 品質改善
- IT関連
- 環境対応、インフラ整備

	22年3月期 実績	23年3月期 実績	【参考】 23年3月期 通期計画
設備投資	50 ^{*2}	75	63
減価償却費	56	63	65

^{*2} 北米リース資産買取額9億円を含む

2023年3月期 キャッシュ・フロー

単位: 億円

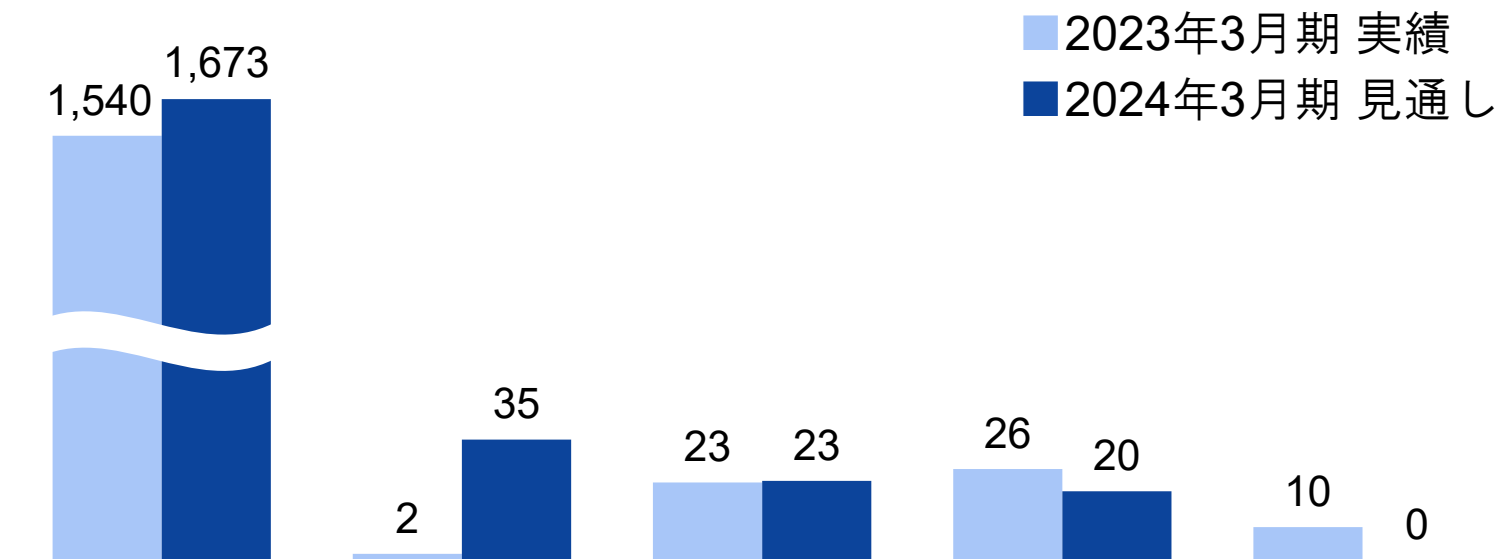


* 税金等調整前当期純利益

2024年3月期 業績見通し

2024年3月期見通し 連結業績(対前年同期)

単位:億円



	売上高	営業利益	経常利益	税前列記 当期純利益 ^{*1}	当期純利益 ^{*2}
2023年3月期	1,540	2	23	26	10
2024年3月期	1,673	35	23	20	0
前年差	133	+ 33	+ 0	△ 6	△ 10

^{*1} 税金等調整前当期純利益

^{*2} 親会社株主に帰属する当期純利益

売上高

当社グループを取り巻く事業環境は、インフレ率の高止まりや利上げによる世界経済の減速など依然として不透明な状況が続いているものの、半導体不足の影響は徐々に解消されるものと見込んでおり、売上高は1,673億円(前期比9%増)の見込み。

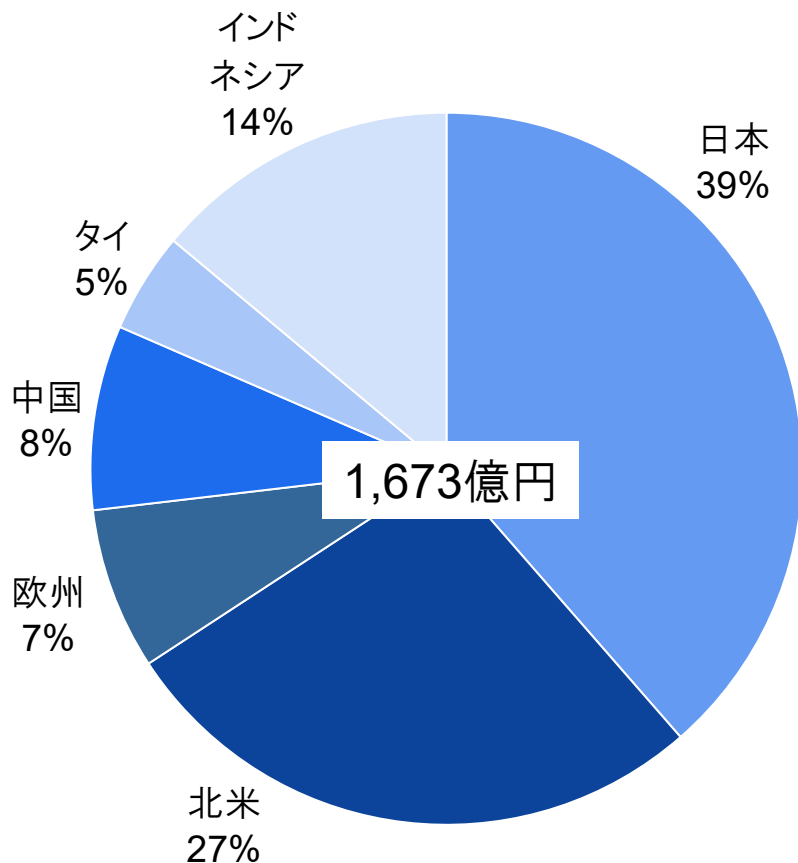
営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益

物価上昇にともなう人件費の増加やエネルギーコストの高止まりによる負担増があるものの、原材料価格やエネルギーコストの上昇影響の一部を販売価格への転嫁や生産性改善などの合理化を進めることにより、営業利益は35億円(前期は営業利益2億円)、経常利益は23億円(前期比2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は0億円(前期は10億円の利益)の見込み。

2024年3月期見通し 地域別売上高

単位: 億円

2024年3月期 見通し

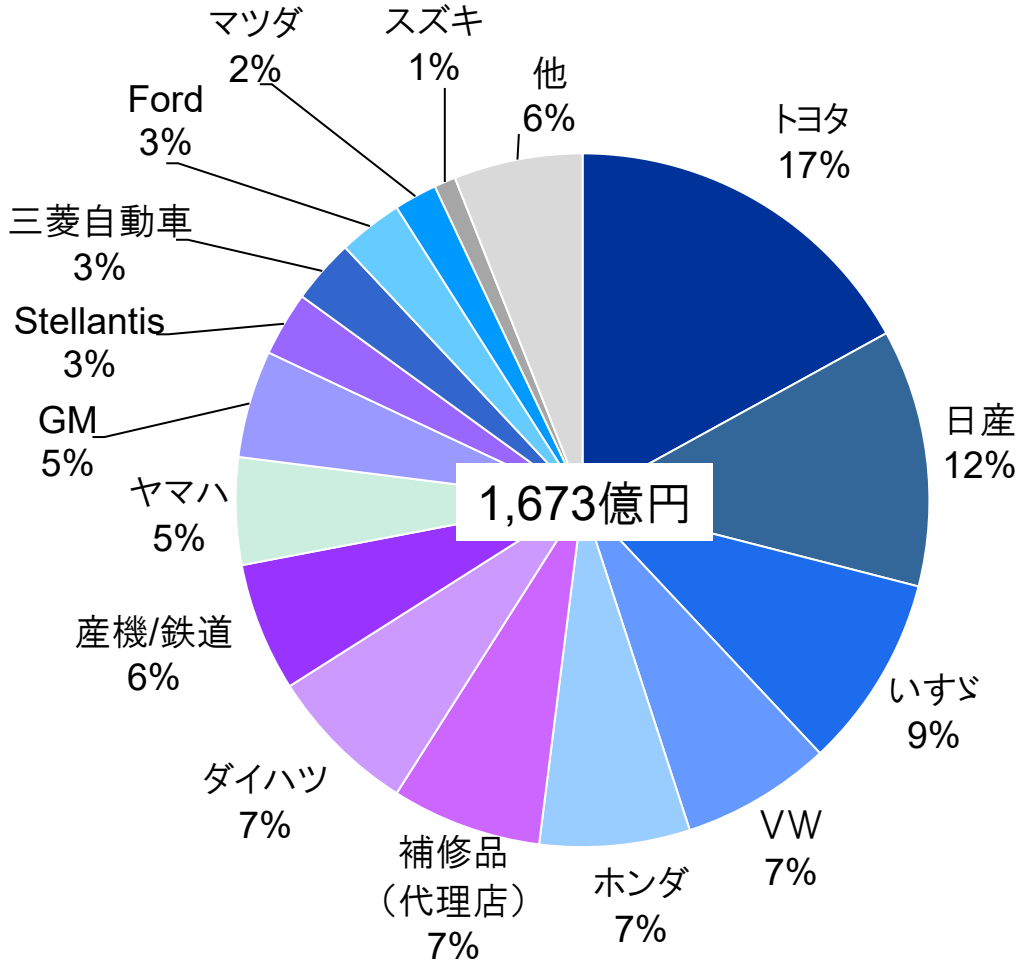


	23年3月期	24年3月期	増減率	為替換算影響
日本	672	689	+ 3%	—
北米	419	486	+ 16%	+ 11
欧州	132	131	△1%	+ 3
アジア	424	480	+ 13%	+ 24
中国	121	150	+ 24%	+ 7
タイ	68	81	+ 19%	+ 3
インドネシア	235	249	+ 6%	+ 13
小計	1,647	1,786	+ 8%	+ 37
連結消去	△ 107	△ 113	—	—
合計	1,540	1,673	+ 9%	+ 37

* アジアは、中国、タイ、インドネシアの単純合算

2024年3月期見通し お客様別売上高比率

2024年3月期 見通し



	23年3月期	24年3月期
トヨタ	15%	17%
日産	11%	12%
いすゞ	9%	9%
VW	8%	7%
ホンダ	8%	7%
補修品(代理店)	7%	7%
ダイハツ	6%	7%
産機/鉄道	7%	6%
ヤマハ	5%	5%
GM	3%	5%
その他	21%	18%
合計	100%	100%

2024年3月期見通し 地域別業績(対前年同期)

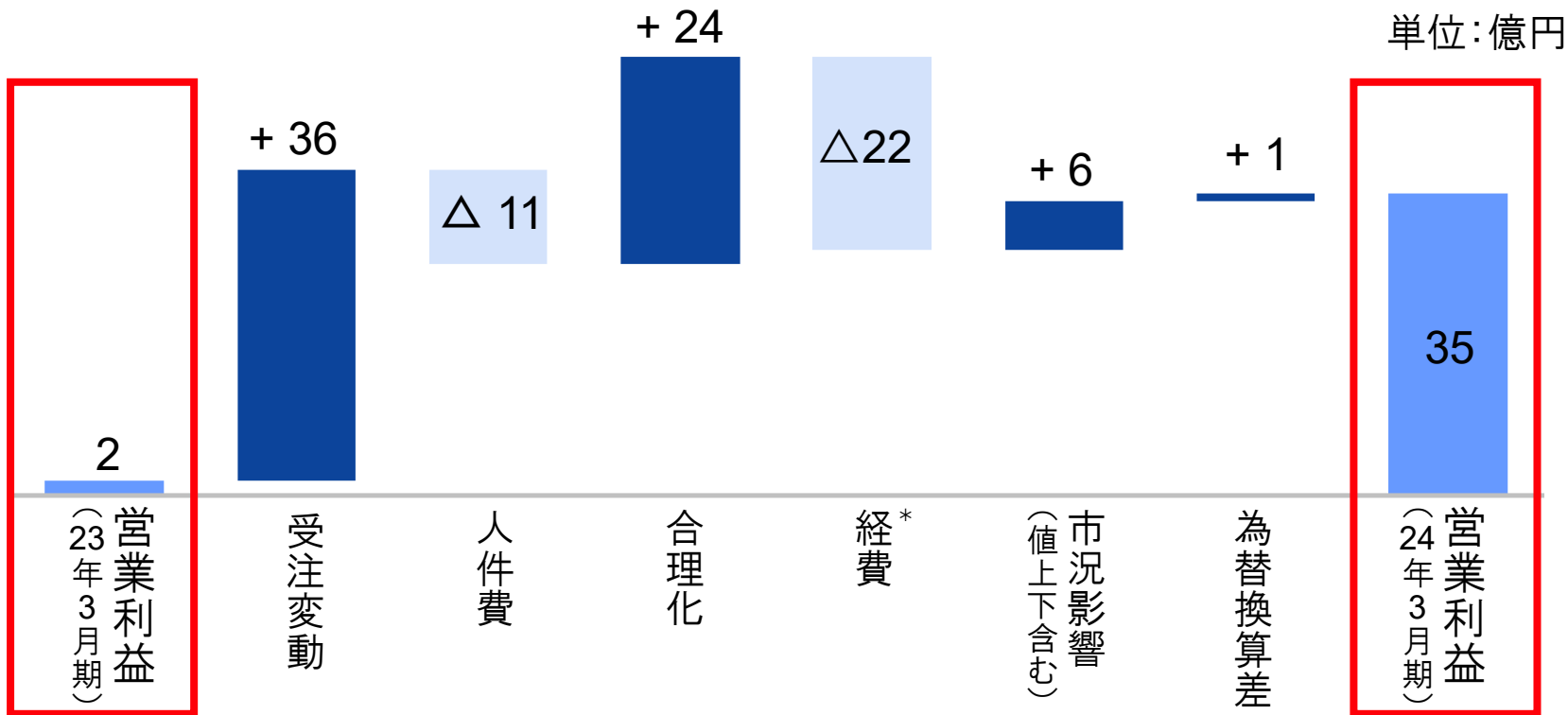
単位:億円	売上高				営業利益			
	23年3月期 実績	24年3月期 見通し	前年差	為替 換算影響	23年3月期 実績	24年3月期 見通し	前年差	為替 換算影響
日本	672	689	+ 17	—	18	27	+ 9	—
北米	419	486	+ 67	+ 11	△ 37	△ 25	+ 12	△ 1
欧州	132	131	△ 1	+ 3	△ 1	2	+ 3	+ 0
アジア	424	480	+ 56	+ 24	20	29	+ 9	+ 1
中国	121	150	+ 29	+ 7	△ 6	0	+ 6	△ 0
タイ	68	81	+ 13	+ 3	6	8	+ 2	+ 0
インドネシア	235	249	+ 14	+ 13	20	21	+ 1	+ 1
連結消去	△ 107	△ 113	△ 6	—	2	2	△ 0	—
合計	1,540	1,673	+ 133	+ 37	2	35	+ 33	+ 1

為替 USD : 132.1⇒135.0、EUR : 141.6⇒145.0、CNY : 19.5⇒20.5、THB : 3.7⇒3.9、IDR : 0.0089⇒0.0094

現地通貨ベース	売上高		
	23年3月期 実績	24年3月期 見通し	前年差
北米: USD mil.	317	361	+ 43
欧州: EUR mil.	93	91	△ 2
中国: CNY mil.	621	730	+ 110
タイ: THB mil.	1,816	2,087	+ 272
インドネシア: IDR bil.	2,643	2,646	+ 3

営業利益		
23年3月期 実績	24年3月期 見通し	前年差
△ 28	△ 18	+ 10
△ 1	1	+ 2
△ 31	0	+ 31
166	205	+ 39
221	223	+ 3

2024年3月期見通し 営業利益増減分析(対前年同期)



日本	18	+ 10	+ 1	+ 11	△ 24	+ 11		27
北米	△ 37	+ 17	△ 7	+ 4	+ 5	△ 5	△ 1	△ 25
欧州	△ 1	△ 0	△ 0	+ 1	+ 4	+ 0	+ 0	2
アジア	20	+ 10	△ 4	+ 8	△ 7	+ 0	+ 1	29
連結消去	2	△ 0						2

* 開発費用及び償却費を含む

2024年3月期見通し 営業利益から当期純利益まで

2023年3月期

主な勘定

営業利益

2

営業外収支 + 21

為替差益	+ 28
支払利息	△10
その他	+ 3

経常利益

23

特別損益 + 4

固定資産売却益	+ 7
受取保険金	+ 3
固定資産除売却損	△1
事業構造改善費用	△5

税前当期純利益*1

26

法人税・住民税・事業税	△9
法人税等調整額	△1
非支配株主純利益	△7

当期純利益*2

10

*1 税金等調整前当期純利益

*2 親会社株主に帰属する当期純利益

2024年3月期

主な勘定

単位:億円

営業利益

35

営業外収支 △12

支払利息	△11
その他	△1

経常利益

23

特別損益 △3

固定資産売却益	+ 4
関係会社清算損	△7

税前当期純利益*1

20

法人税・住民税・事業税	△10
法人税等調整額	△1
非支配株主純利益	△9

当期純利益*2

0

2024年3月期見通し 研究開発費、設備投資・償却費

研究開発費

単位:億円

2024年3月期 主要先行開発案件

- 電動ブレーキ
- 次世代摩擦材
- 新構造ブレーキ
- 高性能ブレーキ
- インフラ&モビリティ用ブレーキ

	22年3月期 実績	23年3月期 実績	24年3月期 通期計画
研究開発費*1	59	62	80

*1 製品の適用開発に関連する費用も含む

設備投資・減価償却費

単位:億円

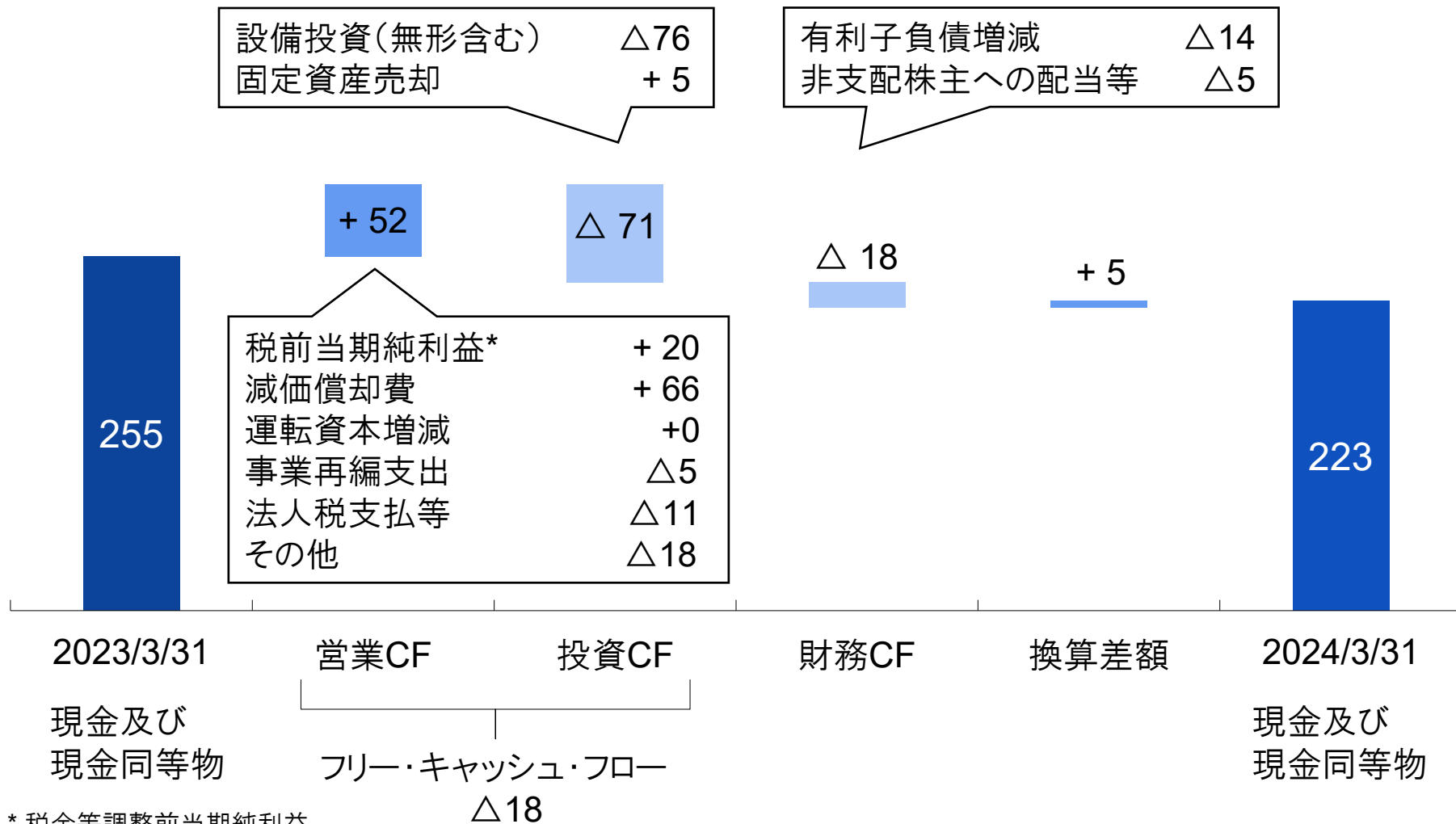
2024年3月期 主要設備投資案件

- 新規受注対応設備
- 工場移転
- 老朽化更新
- 生産性改善
- 品質改善
- 環境対応、インフラ整備

	22年3月期 実績	23年3月期 実績	24年3月期 通期計画
設備投資	50	75	76
減価償却費	56	63	66

2024年3月期見通し キャッシュ・フロー

単位:億円



* 税金等調整前当期純利益

事業再生計画の進捗

事業再生計画の進捗

当社グループは、事業再生計画に沿って、事業構造改革の各施策を着実に進めております。今後も事業再生計画の下、全ての地域・拠点・事業部門において、聖域なき構造改革を実行し、黒字化の実現を目指してまいります。

日本

- 国内4工場の縮小については、国内工場間の生産移管が2022年10月に計画より前倒しにて完了。引き続き工場の生産最適化に向けた改善活動を継続中。
- 国内生産再編にともなう人員適正化を実行。その他、生産最適化に向けた各施策を着実に実行することで固定費削減を進め、計画達成を目指す。

北米

- テネシー州の工場とサウスカロライナ州の工場の閉鎖が完了し、土地・建物等の売却処理も完了。
- 引き続き、1工場体制へのシフトの検討も含め、売上規模減少に応じた米国本社間接人員の削減により販管費を圧縮し、オペレーションの適正化と生産性の向上による収益確保を目指す。

欧州

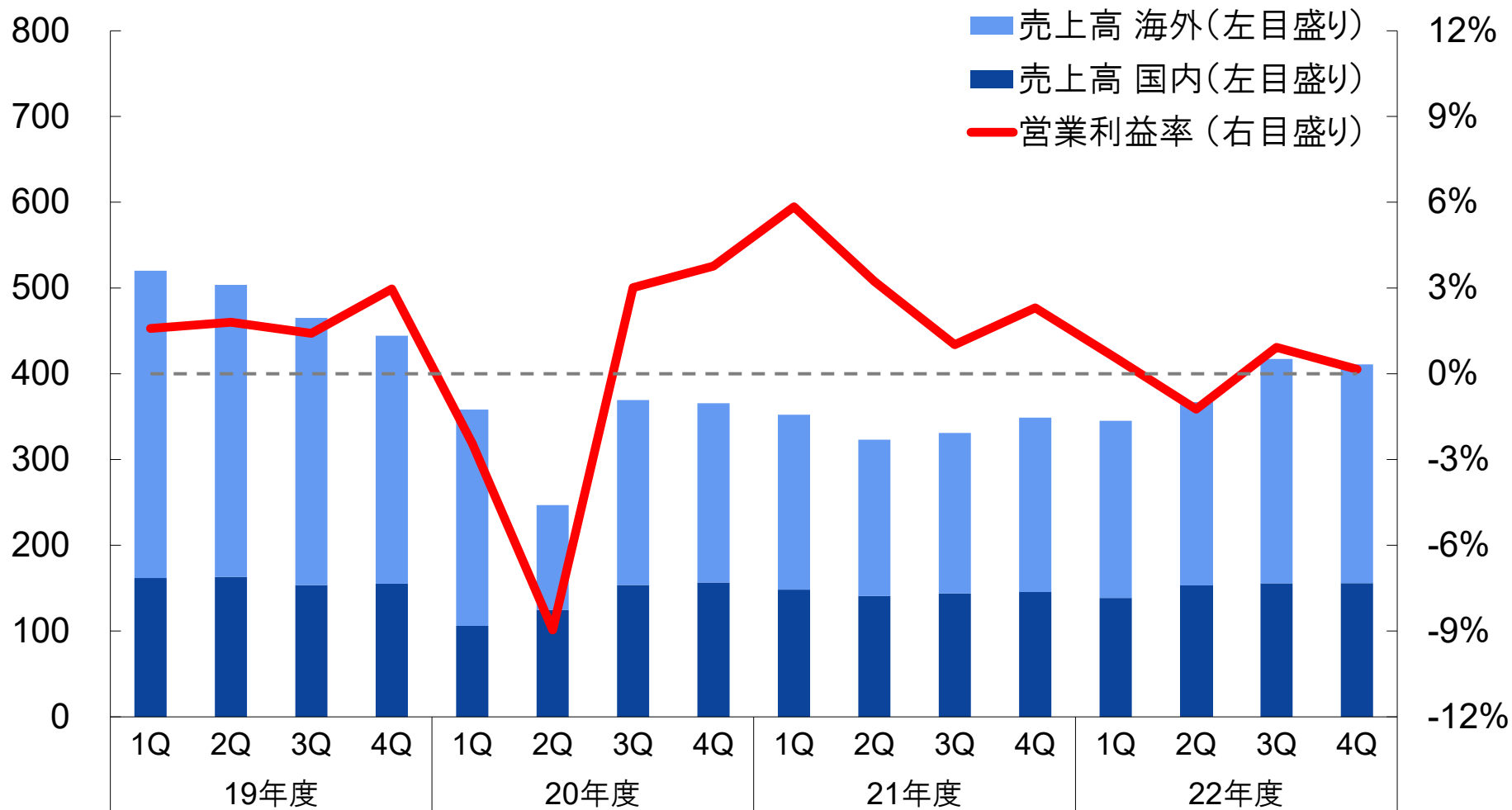
- 欧州では、Akebono Europe S.A.S.(フランス)の解散が予定どおり2022年6月末に完了。
- フランスのゴネスにある研究開発拠点は、すでに2021年3月末に閉鎖が完了し、その後進めていた土地・建物等の売却も2022年6月末に完了。
- フランスのアラス工場は、2022年6月末に閉鎖が完了し、その後進めていた土地・建物等の売却も2023年4月までに完了。
- 営業利益の黒字化が実現されたこと及び将来の新規受注の可能性が高いことを理由に存続を決定したスロバキア工場とそれを支援するドイツ拠点は、新規のお客様も含む複数のお客様から引き合いをいただいております、新規受注活動を鋭意展開中。

添付資料

(参考1) 連結業績の推移

四半期ごとの売上高と営業利益率

単位：億円



(参考2) 2023年3月期 地域別業績

四半期ごとの売上高と営業利益

単位: 億円	売上高						営業利益					
	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	通期
日本	154	169	323	175	174	672	1	3	4	9	5	18
北米	85	103	188	114	117	419	△ 4	△ 8	△ 12	△ 11	△ 15	△ 37
欧州	32	29	61	35	36	132	△ 3	△ 0	△ 3	0	2	△ 1
アジア	100	89	189	123	112	424	7	1	8	4	8	20
中国	29	22	51	39	30	121	△ 0	△ 3	△ 3	△ 2	△ 2	△ 6
タイ	17	15	32	18	18	68	2	1	3	1	2	6
インドネシア	54	52	106	66	63	235	5	2	8	5	7	20
連結消去	△ 26	△ 24	△ 49	△ 30	△ 28	△ 107	1	1	1	1	1	2
合計	345	367	712	417	411	1,540	2	△ 5	△ 3	4	1	2

現地通貨ベース	売上高						営業利益					
	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	通期
北米: USD mil.	72	79	151	82	84	317	△ 3	△ 6	△ 10	△ 8	△ 11	△ 28
欧州: EUR mil.	23	21	44	24	25	93	△ 2	△ 0	△ 2	0	1	△ 1
中国: CNY mil.	157	112	268	197	155	621	△ 0	△ 14	△ 14	△ 9	△ 8	△ 31
タイ: THB mil.	482	386	867	473	475	1,816	49	22	72	38	57	166
インドネシア: IDR bil.	647	582	1,229	704	711	2,643	65	25	90	49	81	221

(参考3) 2022年3月期 地域別業績

前年度の四半期ごとの売上高と営業利益

単位: 億円	売上高						営業利益					
	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	通期
日本	167	158	326	161	164	650	16	11	27	7	10	43
北米	82	80	162	80	85	327	△7	△5	△12	△7	△7	△26
欧州	37	25	63	31	34	128	1	△2	△0	△1	△2	△3
アジア	94	83	178	84	96	358	10	6	16	3	7	26
中国	31	27	57	28	36	121	2	0	2	△1	3	4
タイ	18	17	34	14	14	62	3	2	5	1	△0	6
インドネシア	46	40	86	42	47	175	5	4	9	3	4	16
連結消去	△29	△24	△53	△26	△30	△109	0	1	1	1	1	2
合計	352	323	675	331	349	1,355	21	10	31	3	8	42

現地通貨ベース	売上高						営業利益					
	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	通期
北米: USD mil.	77	73	149	73	74	297	△6	△5	△11	△6	△6	△24
欧州: EUR mil.	28	20	48	24	26	98	1	△1	△0	△0	△1	△2
中国: CNY mil.	186	155	341	164	203	708	10	1	11	△4	17	23
タイ: THB mil.	504	481	985	413	403	1,800	79	65	144	33	△7	170
インドネシア: IDR bil.	607	528	1,135	535	576	2,246	72	49	121	38	48	208

業績見込み等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいた予測であり、実際の業績は当社グループを取り巻く経営環境の変化、市場の動向、為替の変動等の様々な要因により、これらの記述とは大きく異なる結果となる可能性がありますことをご承知おきください。